

第 15 章

物価及び家計

第 15 章 物価及び家計

消費者物価

平成14年の大阪市消費者物価指数は、平成12年を100とした総合指数で98.6となり、前年に比べ(-)0.8%下落した。これは、比較可能な昭和46年以降最大の下落幅である。

過去5年間の対前年上昇率をみると、平成9年は4月の消費税率の引き上げ等により(+2.0%と平成4年以来の2.0%台の上昇となり、平成10年は(+0.6%と1.0%未満の上昇にとどまった。平成11年は(-)0.4%と比較可能な昭和46年以降初めて下落した。平成12年は(-)0.6%、平成13年は(-)0.6%と3年連続で下落した。

平成14年平均は(-)0.8%と4年連続で下落したが、これは、「パソコン(デスクトップ型、ノート型)などの値下がりにより『教養娯楽用耐久財』が(-)15.4%下落したことや、「家賃」、「野菜・海藻」などが下落したことなどが主な原因である。また、下落幅は、前年の(-)0.6%から(-)0.8%と0.2ポイント拡大した。

10大費目の動きをみると、「家庭用耐久財」などの値下がりにより『家具・家事用品』が(-)2.8%、「教養娯楽用耐久財」などの値下がりにより『教養娯楽』が(-)1.9%、「設備修繕・維持」の値下がりにより『住居』が(-)1.0%、「他の光熱」などの値下がりにより『光熱・水道』が(-)1.0%、「保健医療用品・器具」などの値下がりにより『保健医療』が(-)0.9%、「野菜・海藻」などの値下がりにより『食料』が(-)0.8%、「通信」などの値下がりにより『交通・通信』が(-)0.7%下落した。また、「授業料等」などの値上がりにより『教育』が(+1.1%、「履物類」などの値上がりにより『被服及び履物』が(+0.6%、「身の回り用品」などの値上がりにより『諸雑費』が(+0.4%上昇した。

次に、平成14年平均の消費者物価地域差指数(総合*及び食料)を都道府県庁所在市別にみると、全国平均を100として、東京都区部109.8(食料108.3)、横浜市108.6(食料106.4)、大阪市106.8(食料105.1)、京都市104.9(食料106.8)、名古屋市104.8(食料103.4)、長崎市104.7(食料102.3)の順となり、「総合*」、「食料」ともに東京都区部が最も高く、大阪市は「総合*」が3番目、「食料」が4番目となっている。

*は、持家の帰属家賃を除く総合を意味する。

家計(全世帯)

平成14年の大阪市(全世帯)の年平均1世帯当たり1ヵ月間の消費支出は29万3522円で、前年の30万883円と比べて名目で(-)2.4%、消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く大阪市総合指数)の上昇率、(-)0.8%を考慮した実質では(-)1.6%と、平成11年から3年ぶりに減少した。

10大費目別に見ると、前年に比べて実質で増加したのは、家具・家事用品9769円(11.9%増)、交通・通信3万2639円(8.4%増)、住居2万6388円(0.5%増)の3費目であった。

実質で減少したのは、保健医療9272円(23.2%減)、教育1万3636円(17.4%減)、被服及び履物1万3617円(13.8%減)、光熱・水道1万9993円(4.6%減)、教養娯楽2万8601円(1.3%減)、食料7万5223円(1.1%減)の6費目であった。なお、名目のみ算出している、その他の消費支出は6万4383円(1.8%増)と増加した。

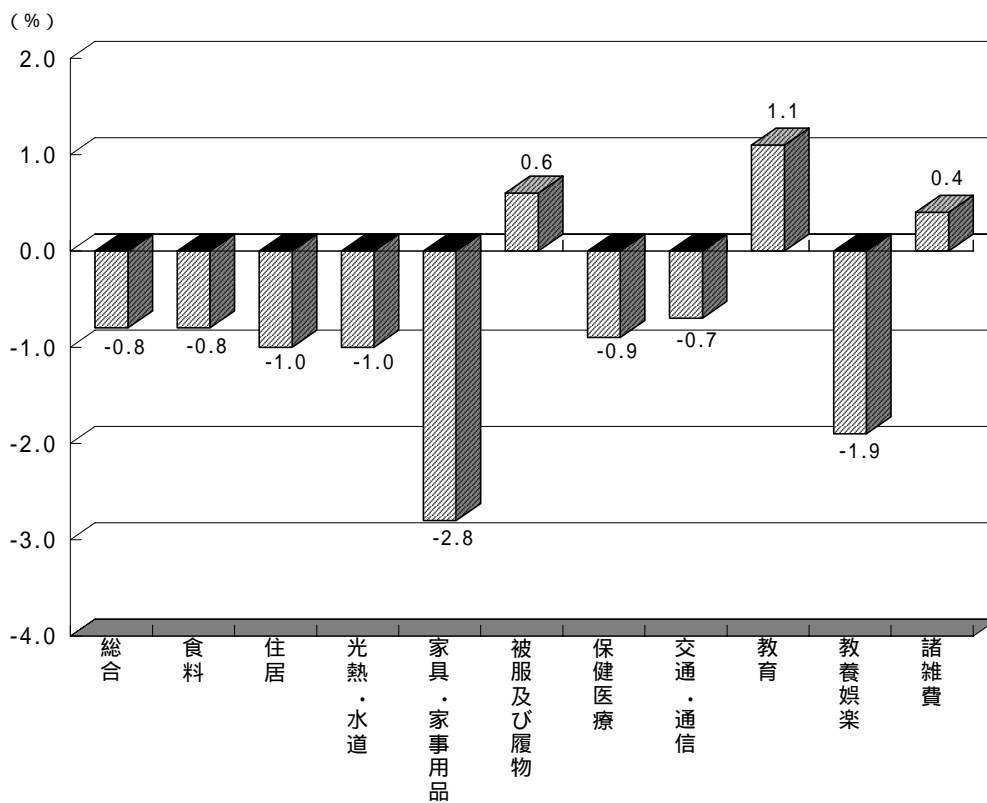
(勤労者世帯)

同年の大阪市(勤労者世帯)の年平均1世帯当り1ヵ月間の実収入は47万9943円で、前年の49万8215円と比べて名目で(-)3.7%、実質で(-)2.9%と平成12年から2年ぶりに減少した。実収入から非消費支出(税金等)を差し引いた可処分所得(いわゆる手取り収入)は41万5637円で、前年の43万1542円と比べて名目で(-)3.7%、実質で(-)2.9%と実収入と同様に2年ぶりに減少した。

また、年平均1世帯当り1ヵ月間の勤労者世帯の消費支出は31万6094円で、前年の31万8782円と比べて名目で(-)0.8%、実質では0.0%と増減がなかった。家計収支バランスを見ると、平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は76.1%で、前年の水準73.9%を2.2ポイント上回った。また、平均貯蓄率(可処分所得に占める貯蓄純増の割合)は15.4%で、前年の水準16.7%を1.3ポイント下回った。

エンゲル係数は全世帯が25.6%(前年25.5%)、勤労者世帯が23.7%(前年22.9%)と、前年の水準をそれぞれ0.1ポイント、0.8ポイント上回った。

大阪市消費者物価指数10大費目対前年上昇率(平成14年平均)



消費支出の割合(平成14年平均・全世帯1ヵ月)

